

令和7年度 必読書・推薦書リスト

|     |    |      |                |     |
|-----|----|------|----------------|-----|
| 学校名 | 岸根 | 高等学校 | 学校整理番号<br>(3桁) | 035 |
|-----|----|------|----------------|-----|

コメント欄(必読書・推薦書の選定に当たっての各校の特色を生かした視点などを200字以内で記載してください。)

スクールポリシーにもある、「次代を担うことができる人材、社会に貢献することができる人材」となるために、今、高校生に知っておいてほしい社会問題について扱った本を中心に選びました。

|    | NDC<br>(3桁) | 書名                                                          | 作者名       | 出版社      | 概要                                                                                                                          |
|----|-------------|-------------------------------------------------------------|-----------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 002         | ネット情報におぼれない学び方<br>(岩波ジュニア新書；964)                            | 梅澤貴典 著    | 岩波書店     | ネット社会に生きるすべての人に必要な力、情報リテラシー。その力を身に着けるために散るべき「確かな情報源を探す方法」や本や図書館を使った「王道の学び方」などを分かりやすく紹介する。                                   |
| 2  | 159         | なぜ学ぶのか<br>(小学館YouthBooks)                                   | 出口治明 著    | 小学館      | 新しいことを始めるには学ぶことが重要であり、学ぶことは「人生の選択肢」をひろげることに繋がる。58歳で保険会社を創業、70歳で大学の学長となり、その後脳卒中を患うも約1年の休職ののち校務復帰した著者が、若い世代に伝える「なぜ学ぶのか」。      |
| 3  | 329         | 条約・枠組み・国際ルールがわかる!<br>国際社会のしくみ事典                             | 貴家勝宏 監修ほか | 旬報社      | 国際社会では、皆が安心して暮らせる世界を目指して、さまざまな組織やルールが作られている。それらを知ることは、今、報じられているニュースをより正確に理解し、自分の考えを深め、意見を持つための土台となる。国際社会とは何か、理解を深めるための1冊。   |
| 4  | 361         | SNS時代のメディアリテラシー<br>: ウソとホントは見分けられる?(ちくまQブックス)               | 山脇岳志 著    | 筑摩書房     | 「メディアや情報と上手につきあって自分の人生に活かせる人になる」ために必要とされる、メディアリテラシーやクリティカルシンキング。その力を身につけるために必要なことを、40年以上新聞社の記者として働いてきた著者が、分かりやすくまとめた1冊。     |
| 5  | 361         | 10代のうちに知っておきたい言葉<br>と心の切りかえ術：日常の”あの場面”をどう乗りきればいいのかを学ぶ、話し方教室 | 大野萌子 著    | 笠間書院     | 「友だちに悩みを相談されたら?」、「友だちの直してほしいところを指摘するには何という?」。学校生活や家庭でよくあるシーンをもとに、つい無意識で使いがちな言葉を切りかえて、自分の気持ちや意見を伝える「好かれる自己主張」をする方法を紹介する。     |
| 6  | 369         | となりのヤングケアラー：SOSを<br>キャッチするには? (ちくまQブックス)                    | 村上晴彦 著    | 筑摩書房     | 著者が大学で多くの学生の相談を受ける中で得た経験と、子ども時代にヤングケアラーを経験した人たちへのインタビューをもとに、「ヤングケアラー」について考察する。ヤングケアラーを生み出す社会構造の変化やどのような支援が必要とされるのか解説する。     |
| 7  | 740         | みたてのくみたて<br>: 見るだけでひらめくアイデアの本                               | 田中達也 著    | ダイヤモンド社  | 誰にでもなじみ深い日用品を、別の何かに「見立て」たミニチュアの写真を、10年以上毎日SNSで発表し続け、世界で人気のミニチュア写真家・見立て作家が、論理的にアイデアを生み出す法則、創作習慣を作品とともに紹介する。                  |
| 8  | 913         | この夏の星を見る                                                    | 辻村深月 著    | KADOKAWA | 2020年、コロナ禍で登校や部活の様々な活動が制限されている中、天文部の高校2年生の亜紗(あさ)は、望遠鏡で制限時間内により多くの星を捕捉する催しの開催を模索する。そして、茨城、東京、長崎五島の中高生たちが、オンライン会議を通じて繋がっていき…。 |
| 9  | 913         | 真実の口                                                        | いとうみく 著   | 講談社      | 中学3年の冬、雪が降る夜に一人きりでいた4歳の女の子を交番に連れていったことで、感謝増を贈られた3人。別の高校に進学した3人は、それぞれがあの日の少女の様子に違和感を持ち、自分たちのしたことは正しいことだったのか疑念を抱いていた…。        |
| 10 | 914         | 君はどう生きるか                                                    | 鴻上尚久 著    | 講談社      | 「10代の人たちがぶつかる問題に対してまとまったアドバイスを1冊の本にしてみよう」という著者の考えから生まれた本。多様性の時代に自信で幸せを探せるようになるための「コミュニケーションの上達」や「自信の持ち方」などのいろんな方法を解説する。     |